



潟上市章

かたがみ
Katagami

市議会だより

第33号



色鮮やかなアジサイの花

6月定例会

H25(2013)08.01

平成25年(2013年)
8月1日発行

- 6月定例会 …… 2～3
一般会計補正予算等の内訳
- 人事案件・陳情 …… 4
- 委員会報告 …… 5～7
- 一般質問 …… 8～13
8氏が市の方針をただす
- 全国市議会議長会表彰 …… 13
- 議会基本条例ほか …… 13
- 議会報告会 …… 14

— 2013年 —
6月定例会

6月7日～20日

平成25年度

**一般会計補正予算
総額予算
特別会計補正予算**

**10億8,756万9千円
143億 287万4千円
公営企業会計補正予算
を可決**

6月定例議会は、6月7日から20日までの14日間にわたって開催されました。一般質問者は8名。審議された議案は、報告案件4件、専決処分5件、条例案4件、人事案件8件、契約案件3件、一般会計補正予算、特別会計補正予算を原案どおり可決しました。

報告案件 4件

- 平成24年度一般会計予算の繰越明許費繰越計算書
- 平成24年度下水道事業特別会計予算の繰越明許費
- 平成24年度水道事業会計予算の繰越計算書
- 広域入所保育

専決処分 5件

- 一般会計補正予算
- 水道事業会計補正予算
- 市税条例の一部を改正する条例
- 一般会計補正予算
- 国民健康保険税条例の一部を改正する条例

特別会計補正予算

国民健康保険特別会計補正予算	△553万3千円
後期高齢者医療特別会計補正予算	228万円
介護保険事業特別会計補正予算	538万円
下水道事業特別会計補正予算	657万8千円

公営企業会計補正予算

水道事業会計補正予算

・収益的収入	2,343万8千円
・収益的支出	3,656万2千円
・資本的支出	1,606万5千円

一般会計補正予算 10億8,756万9千円

◆主な事業費

総務費 電子計算費ほか	949万6千円
地上デジタル放送受信対策費補助金ほか	
民生費 児童館費	4,404万3千円
工事請負費・追分西西集会所建設用地取得費ほか	
衛生費 保健衛生総務費	1,517万1千円
救急医療等支援事業費補助金（秋田組合病院負担金）ほか	
農林水産業費 水産業振興費	4,587万7千円
天王・江川漁港整備工事ほか	
土木費 道路新設改良費	5億3,086万9千円
大豊小学校線用地物件補償、東湖団地及び ^{まま} 俣の内地区雨水対策工事ほか	
土木費 住宅管理費	8,284万4千円
団地維持補修工事費、市営住宅使用料返還金ほか	
教育費 学校整備事業費	6,574万8千円
天王中学校体育館改築工事ほか	

**契約締結
議案**

工事請負契約

◆天王中学校体育館改築工事

契約者	むつみ・長谷駒・清水
	特定建設工事共同企業体
契約金額	5億190万円
落札比率	97.39%
工期	平成26年2月28日

備品購入契約

◆教育用コンピュータ等

契約者	エイデイケイ富士システム(株)
契約金額	4,305万円
落札比率	90.63%
納期	平成25年12月20日

◆除雪ドーザー

契約者	幸和機械(株)
契約金額	2,310万円
落札比率	51.69%
納期	平成25年11月30日

条例改正及び変更

- ▶災害による被害者に対する国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例
- ▶潟上市営土地改良事業等分担金徴収条例の一部を改正する条例
- ▶農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例の一部を改正する条例
- ▶秋田県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更

人事案件

●教育委員

丸谷 昇氏 **新任**
(天王字不動下)

肥田野 耕二氏 **再任**
(天王字追分)

●監査委員

渡邊 晋二氏 **再任**
(飯田川飯塚字水神端)

●人権擁護委員

馬場 けい子氏 **再任**
(天王字北野)

菅原 義行氏 **新任**
(昭和大久保字新関堰の外)

●選挙管理委員

薄田 博氏 **再任**
(天王字上江川)

菅原 徳志氏 **新任**
(昭和大久保字北野大崎道添)

小熊 顕二氏 **再任**
(飯田川飯塚字水神端)

柏崎 重嗣氏 **再任**
(天王字ハラハ)

●選挙管理委員補充員

安田 次男氏 **再任**
(天王字上江川)

南都 武男氏 **再任**
(昭和豊川上虹川字新所)

二田 京子氏 **新任**
(飯田川飯塚字飯塚)

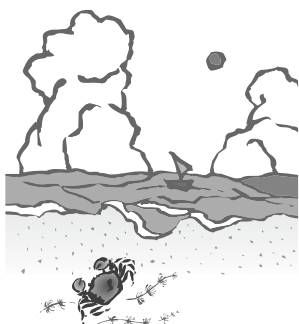
伊藤 昭光氏 **新任**
(天王字上江川)

●湖東地区行政一部事務組合議会議員

藤原 典男 議員

●議会広報編集特別委員

藤原 典男 議員



陳情

◆採択

・ドクターヘリの安全運航と県民の安全・安心を守るため米軍機（F-16とMV22オスプレイ）の低空飛行中止を求める意見書

・日本政府に「核兵器全面禁止の決断と行動を求める」意見書について

・少人数学級の推進など定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2014年度政府予算にかかる意見書採択に関する陳情書

◆継続審査

・「協同労働の協同組合法（仮称）の速やかな制定を求める意見書」に関する陳情書

(産業建設常任委員会)

総務文教

市はどう答えたか

委員長 藤原 幸雄
 副委員長 児玉 春雄
 委員 藤原 幸作
 委員 菅原理恵子
 委員 戸田 俊樹
 委員 堀井 克見
 委員 佐々木嘉一

●平成25年度一般会計補正予算(第2号)

問 追分西西集会所の用地取得地の選定理由と当該地の用地費の積算根拠は。

答 地域住民からの要望や利便性を考慮し地区の中心部の用地を候補にし、路線価を参考に算定、㎡9,500円としました。

問 追分小学校改修工事実施設計委託料について。

答 追分小学校は昭和54年建築、34年経過している。委託料の内容は、耐震補強工

事750㎡、大規模改修工事2,800㎡、そして多目的教室を一室増設します。

問 石川理紀之助翁のミュージカルについての詳細は。

答 わらび座(たざわか芸術村)が国民文化祭の応援事業として石川理紀之助翁物語について来年1月から3月まで上演されます。それに市内小中学校生を觀賞させる為の補正予算376万8千円です。

問 天王中学校体育館改築工事の予算総額は。



石川理紀之助翁ミュージカルのチラシ



天王中学校体育館改築工事

答 平成24年度補正予算と平成25年度補正予算で5億3,827万9千円です。築50年を経過、耐震補強困難と判断された。生徒に不便をかけないため年度内に完成を予定しています。

問 市内中学校野球部の事件について詳細な報告を。

答 4月18日午後4時頃、PTAの総会があり監督不在時に起きたものです。野球部の部員4名が同じ3年生2名に両手両足を持って地面に落としたり、顔を粘着テープでふさぐ、またボ

ールを投げつける等の暴力行為があった事案です。学校側では事実関係を調査し部員全員への聞き取りや、保護者との面談及びアンケート調査を実施しました。野球部の対応は当面の対外試合を自粛、加害側生徒は1ヶ月謹慎とし、反省の状況に応じてその後の指導をすることです。5月1日の野球部の保護者会です承をいただきました。更にいろいろ対策をし5月31日に全校の保護者に経過を説明しました。又、緊急の生徒総会を開き、子供たちの力を借りていじめの無い学校づくり、暴力行為の無い学校づくり、いじめゼロ宣言等時間をかけて協議しております。

問 議会への報告が遅れたのはなぜか。

答 被害側の保護者から大げさにして欲しくないとの訴えと5月いっぱい野球部の調査と指導が必要だったため遅れました。お詫びします。

社会厚生

市はどう答えたか

委員長 小林 悟
副委員長 中川 光博
委員 大谷 貞廣
委員 伊藤 栄悦
委員 西村 武
委員 千田 正英

●災害による被害者に対する国民健康保険税の減免に関する条例

災害等による事業収入の減収に対し事業所得に関する減免に災害の対象範囲を拡大するものです。

問 所得申告により被害があったかどうかを、何をもって判断するのか。

答 平年と比較して判断します。通常の事業所得金額に比べて、災害によりどの位損失が生じたかというところでの比較となります。



避難訓練（東湖小学校）

●平成25年度一般会計補正予算

問 自主防災会を組織していない町内はあるか。

答 すでに自主防災組織を立ち上げ、もしくは今年度中に立ち上げを検討している町内会を含めると34となります。

問 男鹿消防指令室の改修は、平成24年度から計画されていたものであるが、事業費の確定が遅れた理由は何か。

答 事業計画は24年度中に完了しておりましたが、昨年12月に県が発表した地震被害想定による津波の高さが9メートルになったことにより、計画した指令室が水没することになるため、計画の見直しが必要となり事業費の確定が遅れたものです。

問 保険衛生費の緊急医療等支援事業費補助金総額1億円を秋田市7,189万円、潟上市2千万円であるのに男鹿市が805万円と少ないのはなぜか。

答 平成21年から23年までに秋田組合総合病院の救急外来を利用した患者利用実績を按分し、その割合に応じた算出金額となっております。救急医療分については潟上市19パーセント、秋田市74パーセント、男鹿市7パーセントとなっております。小児救急医療分については潟上市21パーセント、秋田市70パーセント、男鹿市9パーセントとなっております。このことから補助額が積算されます。

●平成25年度介護保険事業特別会計予算

問 総合相談事業費において、職員1名分の人件費が増額補正されているが、増員となったのはどのような理由からか。

答 地域包括センターでは介護保険制度、施設入所、居宅での介護サービスの利用などの相談業務を行っておりますが、一人暮らし高齢者等の増加に伴い、相談件数が増加したことにより、5月1日付けの人事異動で増員になったものです。



はつらつ教室

問 介護予防ケアマネジメント事業費の委託料補正について、詳しい内容の説明を。

答 この委託料は当初予算でも計上しておりますが、システム保守委託料については、通常業務でありますケアプランの作成、その手数料の支払いなどに必要なシステムを、職員の増員に伴い1台分を追加するものです。また、システムクラウドイアントライセンス委託料は業者に支払うシステム使用料1台分を追加するものです。

産業建設

市はどう答えたか

委員長 藤原 典男
副委員長 鈴木 斌次郎
委員 澤井 昭二郎
委員 菅原 久和
委員 岡田 曙
委員 佐藤 昇

●土地改良事業等分担金徴収条例の一部を改正する条例

問 条例改正の具体的背景は。

答 土地改良区の施設改修事業20ヶ所を行うことが背景にあります。土地改良区で行う事業を補助率の関係から市で行うものです。分担金は受益者負担として土地改良区から徴収することとなります。事業としては揚排水機場の整備で、天王土地改良区6ヶ所、昭和土地改良区5ヶ所、飯田川土地改良区7ヶ所、新城川土地改良区2ヶ所となっております。国からくる補助金等を差し引いた残りを市と土地改良区で2分の1ずつ負担するという事で市の負担は730万円です。

●平成25年度一般会計補正予算(第2号)

問 天王漁港、江川漁港の漁港機能保全事業費はいくらか。

答 天王漁港は1億4,910万円で江川漁港が2億3,060万円でトータル3億7,970万円です。

問 今回の補正での漁港機能保全工事の内容は。

答 天王漁港の物揚場で矢板の背後の控え37本の更新、物揚場323・4㎡のコンクリート舗装、矢板維持補修工の錆防止処理127㎡です。江川漁港は護岸や物揚場などの改修です。



天王漁港の工事予定地

問 委託料の下出戸細谷線の概略設計料は以前に実施した委託料と重複しないか。

答 以前は細谷から新関に向かう部分の路線でしたが、今回は細谷から三輪神社を通り県道へ抜ける路線です。

問 以前の路線が整備されないと、道路網としてはちぐはぐな感がある。以前の路線を完成させるべきでは。

答 無番地の土地があり国調が入って境界がはっきりしていけば、路線を整備していきたい。

問 大豊小学校線改良工事に係わる公有財産購入費と補償補填及び賠償金ほどのような考えで進めていくのか。

答 大豊小学校線改良工事に係わる物件補償は家屋4棟、小屋等7棟です。用地取得のあり方は同じで敷地内において補償物件を移転できる場所がなければ、敷地全部を買収していく方向で進めます。



大豊小学校線予定地

問 大久保踏切の状況は。

答 前回の説明から進展していない。JRは2踏切を廃止して1踏切を新設するよう主張している。馬踏踏切を廃止することは袋小路になるといことで山神町内から反対されています。

JRでは1踏切の廃止で事業が進捗するという事であれば、JRとして検討してみるとの回答を得ています。まだ回答をもらっていないため、次の段階に進んでいません。

HPV検査併用の検診を



菅原理恵子
議員

検査導入について

質問 子宮頸がんは、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が主な原因と判明している。HPV感染を予防するワクチン接種と検診の「両輪」を併用すれば、ほぼ100%防げる。日本産婦人科医会が対策委員会での報告によれば、子宮頸がんを起こす高リスク

型のHPVを検出できるHPV-DNA検査という新しい診断技術の開発・導入で、子宮頸がん検診が「大きな変革の時を迎えている」と述べている。

2009年に世界保健機構WHOは、HPV検査について評価を行い、方針説明書を公表しております。由利本荘市、にかほ市では昨年度からHPV併用検診を開始し、600人が検査を受けたそうです。

子宮温存ができるということ、少子化対策にメリットがあると思いますが、HPV検査併用導入は、

答弁（福祉保健部長）本市の子宮がん予防対策は、中学1年生か

ら高校1年生までを対象に実施している子宮頸がん予防のワクチン接種で、接種率は、昨年度実績で高校2年生で98%と高い接種率になっております。20歳になると子宮頸がん検診を受けることができ、早期発見・早期治療が可能となり、我が国の子宮がん死亡率の軽減が図られてきました。本年5月24日付で厚生労働省健康局が対策の方から、HPV検査検診事業について、募集市町村の文書が入っています。データの積み重ねでHPV検査を普及させようという趣旨が厚労省にあると見受けられます。募集段階と検証事業の点を踏まえ、国の方針が示された段階で対処していきます。



子宮頸がんワクチン

答弁（市長）本市は子宮頸がん、不妊治療で、県内外から注目されているという点で前向きに検討していきます。



佐々木嘉一
議員

鴻上市の財政運営について

質問 財政計画（5ヶ年計画）を策定すべきと思いますが、

質問 政策評価と評価システム・評価結果はどうか。

答弁（市長）市は行政評価を公募委員を含む行政改革推進委員会において市民目線で客観的に評価しています。評価の結果は広報等で公表しています。

行政改革について

質問 第2次行政改革大綱の進捗状況は、

答弁（市長）行政改革実施計画のうち集中改革プランに掲げる43



行政各分野毎の計画書

負担軽減があり、利用者からは手続き上のメリットがあります。

市営住宅の家賃の過大徴収と償還について

質問 償還額6,821万2千円のうち家賃相当額は、

答弁（産業建設部長）全額が家賃相当額です。また、市は悪意の受益者返還義務に該当しない事か

中・長期の財政計画をたて「計画・実行・評価」サイクルの確立を

延長もあり、新市建設計画並びに総合発展計画の見直しと合わせ財政計画を策定します。

質問 当該年度を初年度とする財政計画の見直しは、

答弁（市長）財政5ヶ年計画とあわせて3ヶ年の実施計画を策定し、ローリング方式により運営しております。

項目の検討、確認して進めています。改革期間は27年度までで、計画的に推進します。

質問 指定管理者制度の施行と行政サービス・メリットは、

答弁（市長）指定管理者制度は平成18年度から導入し、現在は9団体、20施設です。行政効果としては、事務処理の軽減、財政上の

質問 正規職員304名、非正規職員500名超あわせて800人超のスタッフを要する行政運営と行政改革の見解は、

答弁（市長）鴻上市職員定数条例の規定は343人です。以来「定員適正化計画」により職員削減部署については非正規職員を配置して対応しています。更には平成27年度まで職員数291人とす

ら利息は付しておりません。

質問 本件は善意、無過失であっても、公金取扱い上責任があると思うがどうか。

答弁（産業建設部長）この事は、法改正時の施行通知の誤りがあるが不作為、不法行為ではなく故意や重過失には該当しないと認識しています。



藤原 幸雄
議員

質問 新庁舎の完成をいつ頃を目途に業務を進めているか。

答弁（市長）現在行っている実施設計は基本コンセプトに基づき、防災拠点施設となる安全、安心な庁舎、太陽光エネルギーを活用した環境との共生を図っております。業務が順調に進みますと7月下旬には実施設計概要がまとまる見込みで、議会へご説明し、本年10月を目途に関連工事に着手。最終的に平成27年3月の完成を目指します。



新庁舎イメージ図

内訳は。
答弁（市長）最優先事業として、財源は合併特例債を活用し、利用できない部分への対応は積立て基金を充当します。実施設計の結果により事業費は変動しますが、現在の試算では総事業費が概ね41億

1千万円。その財源内訳として合併特例債が約34億5千万円、再生可能エネルギー導入補助金が約4千万円、一般財源が約6億2千万円。

次に防災、減災対策として津波避難タワーに向けた検討を進めているが、交付税算入率70%の緊急防災、減債事業債の活用を考えています。

次に旧3町を結ぶ道路や新庁舎周辺の道路網整備は国庫補助金（社会資本整備総合交付金）と合併特例債の活用を考えています。

次に「大久保」「羽後飯塚」の両駅舎の改築と周辺整備は、JR独自で改築の予定はなく、駅事務室（管理部分）以外は市の負担との説明を受けています。

市が実施する場合、財源負担が大きいため合併特例債を最大限活用します。

旧昭和町、旧飯田川町から引き継ぎ総合発展計画に盛り込まれている事業でJR、県とも協議の上、早期に結論づけをし事業に着手したいと思えます。

質問 長沼球場の駐車場拡張について。

答弁（教育長）長沼球場駐車場の収容台数は大型車10台、普通車約200台となっています。

大型駐車場から野球場まで距離が若干あるため、路上に駐車する来場者もいることから、駐車場までの誘導や路上駐車禁止看板の設置や係員を設置する等、大会を主催する団体等の協力も頂き、地域住民に迷惑のかわらないように努めます。必要性はありますので、今後とも周辺地権者に当たってまいります。

新庁舎建設について

質問 市長の選挙公約の主な財源

HPV検査併用の検診を



菅原理恵子
議員

検査導入について

質問 子宮頸がんは、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が主な原因と判明している。HPV感染を予防するワクチン接種と検診の「両輪」を併用すれば、ほぼ100%防げる。日本産婦人科医会が対策委員会での報告によれば、子宮頸がんを起こす高リスク

型のHPVを検出できるHPV-DNA検査という新しい診断技術の開発・導入で、子宮頸がん検診が「大きな変革の時を迎えている」と述べている。

2009年に世界保健機構WHOは、HPV検査について評価を行い、方針説明書を公表しております。由利本荘市、にかほ市では昨年度からHPV併用検診を開始し、600人が検査を受けたそうです。

子宮温存ができるということ、少子化対策にメリットがあると思いますが、HPV検査併用導入は、

答弁（福祉保健部長）本市の子宮がん予防対策は、中学1年生か

ら高校1年生までを対象に実施している子宮頸がん予防のワクチン接種で、接種率は、昨年度実績で高校2年生で98%と高い接種率になっております。20歳になると子宮頸がん検診を受けることができ、早期発見・早期治療が可能となり、我が国の子宮がん死亡率の軽減が図られてきました。本年5月24日付で厚生労働省健康局が対策の方から、HPV検査検診事業について、募集市町村の文書が入っています。データの積み重ねでHPV検査を普及させようという趣旨が厚労省にあると見受けられます。募集段階と検証事業の点を踏まえ、国の方針が示された段階で対処していきます。



子宮頸がんワクチン

答弁（市長）本市は子宮頸がん、不妊治療で、県内外から注目されているという点で前向きに検討していきます。



佐々木嘉一
議員

鴻上市の財政運営について

質問 財政計画（5ヶ年計画）を策定すべきと思いますが、

質問 政策評価と評価システム・評価結果はどうか。

答弁（市長）市は行政評価を公募委員を含む行政改革推進委員会において市民目線で客観的に評価しています。評価の結果は広報等で公表しています。

行政改革について

質問 第2次行政改革大綱の進捗状況は、

答弁（市長）行政改革実施計画のうち集中改革プランに掲げる43



行政各分野毎の計画書

負担軽減があり、利用者からは手続き上のメリットがあります。

市営住宅の家賃の過大徴収と償還について

質問 償還額6,821万2千円のうち家賃相当額は、

答弁（産業建設部長）全額が家賃相当額です。また、市は悪意の受益者返還義務に該当しない事か

ら利息は付しておりません。

質問 本件は善意、無過失であっても、公金取扱い上責任があると思うがどうか。

答弁（産業建設部長）この事は、法改正時の施行通知の誤りがあるが不作為、不法行為ではなく故意や重過失には該当しないと認識しています。



藤原 幸雄
議員

質問 新庁舎の完成をいつ頃を目途に業務を進めているか。

答弁（市長）現在行っている実施設計は基本コンセプトに基づき、防災拠点施設となる安全、安心な庁舎、太陽光エネルギーを活用した環境との共生を図っております。業務が順調に進みますと7月下旬には実施設計概要がまとまる見込みで、議会へご説明し、本年10月を目途に関連工事に着手。最終的に平成27年3月の完成を目指します。



新庁舎イメージ図

内訳は。
答弁（市長）最優先事業として、財源は合併特例債を活用し、利用できない部分への対応は積立て基金を充当します。実施設計の結果により事業費は変動しますが、現在の試算では総事業費が概ね41億

1千万円。その財源内訳として合併特例債が約34億5千万円、再生可能エネルギー導入補助金が約4千万円、一般財源が約6億2千万円。

次に防災、減災対策として津波避難タワーに向けた検討を進めているが、交付税算入率70%の緊急防災、減債事業債の活用を考えています。

次に旧3町を結ぶ道路や新庁舎周辺の道路網整備は国庫補助金（社会資本整備総合交付金）と合併特例債の活用を考えています。

次に「大久保」「羽後飯塚」の両駅舎の改築と周辺整備は、JR独自で改築の予定はなく、駅事務室（管理部分）以外は市の負担との説明を受けています。

市が実施する場合、財源負担が大きいため合併特例債を最大限活用します。

旧昭和町、旧飯田川町から引き継ぎ総合発展計画に盛り込まれている事業でJR、県とも協議の上、早期に結論づけをし事業に着手したいと思えます。

質問 長沼球場の駐車場拡張について。

答弁（教育長）長沼球場駐車場の収容台数は大型車10台、普通車約200台となっています。

大型駐車場から野球場まで距離が若干あるため、路上に駐車する来場者もいることから、駐車場までの誘導や路上駐車禁止看板の設置や係員を設置する等、大会を主催する団体等の協力も頂き、地域住民に迷惑のかわらないように努めます。必要性はありますので、今後とも周辺地権者に当たってまいります。

新庁舎建設について



西村 武 議員

質問 このたびの選挙では、庁舎建設を進めている石川市長が多く、市民から支持されました。行政機能を効率的に運用でき、災害時に迅速かつ適切に対処できる庁舎建設全体の計画は。

答弁 (市長) 庁舎建設推進に多くの市民より明確なご支持を得たと認識し、全体の計画、工程については平成27年3月の完成を目指します。7月下旬の議会に準備が整い次第関連予算の審議をいただきます。

今後の取り組みについて

質問 市総合発展計画は平成18年から27年まで10年間、基本構想を策定し、前期5年は経過したが、後期計画は道半ばであり市の個性や資源にどのように磨きをかけていくのか、高齢化時代に対し福祉医療の強化や、若い方々が定着し住める職場の確保取り組み対応について。

答弁 (市長) 行政を進める上で大切なことは、ともに心豊かに生きるため対話と触れ合いの中から市としてのあるべき姿をつくり、未来につないでいく市創造の気概であると考えております。市民の皆様と触れ合う中で、災害危機管理や産業の振興、子育て支援と高齢化対策、自治基本条例

を規範とし、市民が心豊かに暮らすための行政として果たすべき使命と課題は山積しているものと痛感しています。

高齢者の多様な相談を総合的に受け止め、必要な支援につなぐことや、医療、福祉サービスや高齢者の心身の状態の変化に応じて継続的に支援し予防的対応をしていくことが重要であると認識しております。又、若い方々が定着し住めるための方策として幅広い産業で需要を拡大させ、地域経済を活性化し雇用を創出していくことが人口減少対策に最大の対策であると認識しております。これからも市民自治を一層進展させ、情報共有を大原則に、市政の運営にあたってまいります。

市のマイタウンバスの運行について

質問 高齢者や交通弱者の交通手段を確保するため日頃のバス運行を行っているが路線によってほとんど数名の利用客であり、もっと小型化してもよいのではないかと。

答弁 (総務部長) 平成14年度の天王地区のバス利用者数は年間約2万人であり年々減少傾向で平成24年の利用者は約1万3千人で約33%の減少であり、小型バスへの移行も考慮する必要があるものと考えています。



マイタウンバス



藤原 典男 議員

質問 公共工事での低価格入札は働く労働者の低賃金、労働強化、労働災害につながる。労働条件を確保し企業の健全経営のためにも

最低入札価格の設定や公契約条例など必要ではないか。
答弁 (副市長) 市では「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」や「建設業法」などに基づき施行体制の適正化と建設業の健全な発展を図ると共に建設労働者の賃金や労働条件の確保が適切に行われるように努めてまいりました。入札価格以外にも工事の品質、騒音、ISO取得、

固定資産税納付通知書の記載について

質問 固定資産税は各種の減額処置が適用されるが、減免についても記載説明してもいいのではないかと。

障害者雇用率など総合評価落札方式の導入について検討を進めており最低制限価格制度や公契約制度の条例化についても研究する必要があると認識しております。

答弁 (総務部長) 納税通知書には課税の根拠、納期、異議の申し立て、延滞金、滞納処分について記載し配布しております。耐震改修については昭和57年以前に建築された住宅を耐震改修した場合、翌年度1年間に限り住宅部分120mを限度に2分の1を減額する制度です。耐震改修、バリアフリー改修、省エネ改修にも減額の制度があり、これ以外にも減額・減

又ガラス瓶の回収が始まったので処分場への処理量は減るが、いつ頃までに現在の最終処分場の利用は可能か。代替地の計画について伺う。
答弁 (市民生活部長) まだ安定的な運転に至っておりませんので2号炉が通常運転に入ってから統計を取るのだからです。廃棄物はガラス瓶の回収で年間約250トン減少する予定です。一般廃

入札制度のあり方について

最低入札価格の設定や公契約条例など必要ではないか。
答弁 (副市長) 市では「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」や「建設業法」などに基づき施行体制の適正化と建設業の健全な発展を図ると共に建設労働者の賃金や労働条件の確保が適切に行われるように努めてまいりました。入札価格以外にも工事の品質、騒音、ISO取得、



固定資産税のしおり

置が適用されるが、減免についても記載説明してもいいのではないかと。

一般廃棄物最終処分場について

質問 現在、ゴミ焼却炉の改修工事が行われており、焼却の試験段階に入ったが、焼却効率はどうか。

免制度につきましては、課税明細説明書へ分かりやすく記載するよう努めます。

焼却炉の改修工事が行われており、焼却の試験段階に入ったが、焼却効率はどうか。



棄物の最終処分場の次期候補地ですが、埋め立て量の減少が見込まれることから平成32年まで埋め立て可能と推測しております。適地選定にあたり環境影響評価、設計、建設工事の期間を勘案し4年間の準備期間が必要と推測しております。

潟上市多目的交流施設について



多目的交流施設建設予定地 (豊川小学校跡地)



藤原 幸作 議員

質問 秋田大学との連携事業として地域活性化が期待されている潟上市多目的交流施設(仮称)は、

地質調査によって建設予算が今定例会に計上されなかった。
設計内容に大幅な変更の有無と平成25年度内の建設計画はどのようになるか。
答弁 (市長) 建設予定地の地質調査の結果、地下24m程度まで支持基盤の値が出ない状況です。多目的交流施設は、交流棟と体育館(多目的ホール)棟の2棟構造を考えております。多目的ホールは200mを超えており、建築基準法により鉄骨耐火造の設計です。このホールを木造にして、基礎耐力負担の軽減と基礎工事のコスト軽減を検討しております。建設計画は、できるだけ早い時期に予算計上したいと考えております。原則として平成25年度内の建設計画は維持したいと思っております。

潟上市文化財の拠点施設について

質問 元木山にある潟上市昭和歴史民俗資料館(萱ぶき両中門造り民家、民俗資料)は農家の生業と生活農村文化の歴史を次代に示す貴重なものです。文化財保護審議会の結論はどのようになっているか。又、市長の歴史観は。

答弁 (教育長) 文化財保護審議会では協議した結果、「将来的に移築復元できる方法による解体を行い、柱や梁等の部材をできる限り保存したい」とのことです。一致して

答弁 (市長) 歴史観を問われたとき、先達に対する敬意とともに、思い出したのが、「歴史に学べ」

八郎潟ハイツの経営診断について

質問 潟上市唯一の大型宿泊施設である八郎潟ハイツは地域に貢献して40年の歴史を刻んでいます。経営診断報告書に基づく庁内検討の報告があったが、庁内検討で再生可能か。

答弁 (副市長) 報告書の内容については、今後精査検討することにしておりますが、具体的な対応については、議会と協議を進めながら、市民の意向を十分に反映したものにしたいと考えております。

在宅医療と在宅介護の推進について



岡田 曙 議員

質問 地域の医師会との連携体制構築に向けての取り組みについて。

答弁 (市長) 市内11ヶ所の医療機関と連携し、在宅医療、介護を一体的に提供できる体制づくりに積極的に取り組んでまいります。

質問 24時間、365日間の介護提供体制の取り組みについて。

答弁 (福祉保健部長) 日中、夜間を通じて「定期巡回、随時対応型訪問介護看護」の地域密着的サービスを創設し可能な限り在宅での生活が継続できるように努めてまいります。

母子保健事業について

質問 地域包括ケアの社会基盤の整備について。
答弁 (福祉保健部長) 老人福祉計画、介護保険事業計画について地域住民、関係機関、協力機関との連携による地域包括ケアシステムに努めてまいります。

予防接種事業について

質問 子宮頸がんの接種についての継続事業としての意識調査と結果について。

答弁 (福祉保健部長) 予防接種を始める保護者に対し予防接種の必要性を正しく理解され接種率の向上につながっています。

質問 風しん単独ワクチンか、麻しん風しん混合ワクチンか、公費の負担について。

答弁 (福祉保健部長) 麻しん風しん混合ワクチンでの対応を考慮しております。妊婦を感染から守ることを目的とし対象者に全額助成



予防接種

を実施します。

質問 風しんについての啓発とリーフレットの作成について、対象者には接種しやすい環境づくりについて。

答弁 (福祉保健部長) 感染に注意が必要とされる妊婦についての予防対策に関する情報についての提供に努めてまいります。

河川の水質管理 について



大谷 貞廣 議員

質問 八郎湖はかつて汽水湖であったが昭和32年度着工の干拓工事によって淡水化され、浄化能力を持つ湖面積が5分の1に減少。八郎湖への流入河川豊川と馬踏川のシビアな管理が必要、肥培管理のために湖水のレベル推移が流入河川へ逆流を招き、水質に悪さをしているのではないか。

答弁 (市民生活部長) 関係機関が取り組みをどのように考えているのかも併せ、潟上市環境基本計画重点目標として掲げています。八郎湖で発生したアオコが流入河川を遡上、住宅地周辺で悪臭が発生、健康被害が考えられることから、シルトフェンスを2級河川及び準用河川に設置対応、今年度県が2級河川にアオコ対応設備を設置します。

質問 二酸化炭素削減と設備の延命を目的のクリーンセンター基幹改良整備事業も工程どおり、ごみの排出量は平成18年度以降減少傾向に推移、改良工事を起点として、

啓発活動を継続、今年中に取り組む「びんの分別収集」の地域説明会を計画しています。
燃焼設備の認識方法をどのように考えているかについては、今回の改良工事で最新の燃焼設備となり燃焼効率も良く、ごみの量の増加や分別が悪化すれば施設設備に負荷が掛かる。今まで以上にごみの減量と分別、再資源化の徹底を図るため、市民・事業者・市が一体となって取り組むことにより、改良後の施設を長く有効活用できるものと考えております。



びん分別収集に向けて

ごみ減量について

質問 二酸化炭素削減と設備の延命を目的のクリーンセンター基幹改良整備事業も工程どおり、ごみの排出量は平成18年度以降減少傾向に推移、改良工事を起点として、

ければ改良工事の意義が問われると思うが。
答弁 (市民生活部長) ごみの減量に向けた分別の方法と対策は、ごみの3から4割を占めるといわれる食べ残し賞味期限切れなどの廃棄を減らす生ごみの発生抑制や、水切りを徹底、減量に向けた

全国市議会議長会表彰

6月定例会において、全国市議会議長会総会で永年勤続議員として表彰を受けられた2名に対し、本会議場で伝達が行われました。(町議会議員の勤続年数は2分の1換算です。)



佐藤 昇 議員



児玉 春雄 議員

議会基本条例・政治倫理条例 策定作業大詰め!

9月定例会への上程を目指して、議会基本条例・政治倫理条例の策定作業が大詰めを迎えています。最終素案について、市民の皆さんからの意見募集(パブリックコメント7月1日~22日)が終わり、市民とのさらなる意見交換会(8月2日)を経て、条例(案)が確定することになります。

議会基本条例に関する市民との意見交換会

日時	平成25年8月2日(金) 午後2時
場所	潟上市昭和公民館ホール
内容	1) 講演 岩手県立大学総合政策学部 齋藤 俊明 教授 2) 条例案の概要説明 3) 市民との意見交換

議会報告会が開催されました

平成25年度議会報告会が市内6か所で開催されました。市民の皆様からいただいたご意見ご要望について市当局に報告し、この後その対応策等について市民の皆様にご報告いたします。開催場所、参加人数、および市民の皆様からのご意見・ご要望は次の通りでした。

日 程	会 場	参加人数	日 程	会 場	参加人数
5月24日(金)	羽立ことぶき荘	11名	5月25日(土)	追分自治会館	16名
5月24日(金)	二田ことぶき荘	14名	5月25日(土)	出戸新町ことぶき荘	10名
5月24日(金)	上町自治会館	14名	5月25日(土)	和田妹川自治会館	1名

市民の皆様からのご意見・ご要望 (抜粋)



マイタウンバスについて

- マイタウンバスの小型化について検討すべきだ。(天王地区)
- 高齢化が加速している。病院、買い物等、小型9人乗りクラスの車両の活用も視野に入れ、先を見据えた環状線の考え方など路線対策が必要だ。新庁舎への3方からの動線も必要だ。(出戸地区)

防災対策について

- 津波避難タワーはどうなっているのか。
- 飯塚新道地区で急傾斜崩壊危険地帯があり、現地調査し対応してほしい。

防災無線について

- 防災無線が聞こえにくい。何を言っているのかわからない。
- 放送内容が多岐にわたるので、防災関連中心に選別が必要だ。いざという時の防災無線だ。

新庁舎建設について

- 天王庁舎がなくなった後の二田地区の疲弊が心配だ。

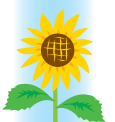
道路関係について

- 大崎地区から新庁舎への道路アクセスが悪い。改善してもらいたい。
- 通学路の安全対策について、特に朝の出戸新町踏切の混雑は危険な状態だ。片道歩道でもできないものか。
- 側溝泥上げに若い人の参加がなく年配者だけでは立ち行かない。道路は市の管轄だと思うが市で泥上げをしてもらえないか。(二田地区)

その他

- 追分自治会館の指定管理者を早期に決めてほしい。
- 集団検診案内の住所に誤りがある。(二田地区)
- 図書館の新刊本は利用率向上のためにも宣伝が必要だ。
- 国民文化祭の内容は。
- 雇用や経済活性化のために潟上発北限のフグカレーを推進したらどうか。これこそ6次産業化だ。
- 子宮頸がんワクチンに副作用があると言われてるがどうか。

編集後記



6月定例会が終って早40日経過した。干天が続いたと思つたら今度は大雨。そして全国的には猛暑日の連続。参議院選挙の結果は予想通りの与党の勝利。アベノミクスで第3の矢は？。更には、憲法改正へと突っ走るのか。

昨年の6月定例会ではまちづくりの最高規範「潟上市自治基本条例」が議決された。1年が経過しその成果は。今度は議決機関の規範として「議会基本条例及び政治倫理条例」が条例策定特別委員会によって素案が決定され7月にはパブリックコメントも実施された。いよいよ共に市政発展に全力で頑張らなければなりません。積極的な情報公開と市民参加のもと開かれた議会を通して説明責任を果たさなければなりません。暑い夏、健康に留意し元気に過ごしましょう。

(戸田俊樹記)